

ロータリーのマジック

The Magic of Rotary

——— 2024年8月7日 第2,646回 No.2,343号 ———

会長：倉石 智典 ・ 幹事：岡田 義彦 ・ 会員サービス委員長：原田 政和
E-mail：neast-rc@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- 君が代・我らの生業・信濃の国
- 誕生日の歌（後程）

《会 長 報 告》

○ 皆さんこんにちは。本日も例会にお集り頂きありがとうございます。連日暑い日が続いております。ニュースでは株価やメダルが上がったり下がったり、紛争や選挙で取ったり取られたりの話題が報じられています。一方で終戦記念の報道もされています。いつもこの時期はモヤモヤと心が落ち着かなくなります。何がいいのだろうどうしたらいいのだろうと自問することがあります。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。日々の生活や仕事に感謝して隣人家族と心穏やかにお盆を迎えたいものだと思います。

さて、先日の夜間例会ではみなさんと大いに盛り上がりました。お疲れ様でした。会が始まった頃はまだ日が高く暑さが残っていました。席が決まらずなんだか落ち着かない様子でもありました。会が進むに連れお酒も入り楽しい音楽に酔いしれました。それぞれが席を立ち話に花が咲いたと思います。終わる頃にはすっかり暗くなり手に手をつないで一緒に唄いました。場が一つになったと思います。夏は夜、月のころは更なりと言います。海外でもエクセレントタイムと言われ外で食事や団欒が楽しめます。長野のまちにもこんな風景がいつもあったらいいのになと思います。先日のびんずる祭りはその一つだと思います。

す。椅子に腰かけ路上で食事が楽しめる。楽しんでいる人達を微笑ましく眺めて歩ける。そんな風景がまちにつくれないものでしょうか。まちが楽しくてここで働きたい暮らしたいという人達が集まるといいなと思います。

実はこの風景、とっておきの場所が長野のまちにもあることを皆さんご存知でしょうか。権堂の横丁風の屋台もそうかもしれません。スタバのオープンカフェもそうかもしれません。もっとオープンでもっとパブリックな場所。もっと椅子や看板が道にはみ出している場所。外に賑わいが溢れ多様な国と世代の人達が集まってくる場所。そうですそれは善光寺門前の仲見世の風景です。皆さん是非一度、大門から仲見世までの風景を定点観測で観察してみてください。人々は自由で幸せそうに歩いています。表情や会話はとても穏やかです。孫を連れて歩いているおじいちゃん。子供を叱ってしつけているお母さん。そんな姿を懐かしそうに横目で見ているご夫婦。七五三の写真撮る場面は三世代経ってもいつも変わらない場所。海外の聞きなれない言葉もあり都会の人達のお洒落な姿もある。こうした風景はこれからのまちづくりのトレンドである“パブリックライフ”や“ウォークアブルシティー”にピッタリのモデルだと思います。他所から来る人達が羨ましく思う古き良き長野の変わらない風景だと思います。地元の人々は残念ながらこの良さに全く気づいていないようです。当たり前

なっています。駐車場がない買うものがない古くてパツとしないとぼやきます。ところ変われば品代わる。時代が変われば人も変わる。他所から来る人達にとっては一緒に賑わえる場所です。自由に楽しい活動ができる場所です。そうした場所やおもてなしをずっと提供してきたのだと思います。そうしたご縁やつながりで1000年以上もまちが発展してきたのだと思います。

このまちのつかい方を今の新しい時代のビジネスにできないものでしょうか。古き良きまちを活かした新しい未来の観光やサービスの提供です。来た人達がもっと自由にまちを歩ける。もっと滞在や体験ができる。もっとお店や人に出会える。例えば表参道が一年中歩行者天国になっている風景はいかがでしょうか。妄想のプランにはなりますが、駅から善光寺までが参道になっていて椅子やベンチが置かれている。マルシェや露店が出店し季節の野菜や果物がその場で食べられる。木陰や水辺も脇道にある。子連れやお年寄りもゆっくりと歩ける。自転車やバスもゆっくりと走れる。お互いが譲りながら通り抜けていける。近隣のお店は多少不便でも人が賑わって売上が上がる。お店を支える物流や生産者も仕事が続いていく。新鮮で手造りの地元のものをお届けしていく。細かくて手間ひまはかかるけど単価は上がる。他所から来る人達をもてなしまちの良さを活かしていく。その全部を同時に続けていく風景です。そういう実証データも他のまちであるようです。実は長野市でも末広から新田町までの中央通りが県道から市道に移管され都市計画課でウォークアブル推進事業が進められています。企画課でも交通や観光、新産業の再構築プロジェクトが産官学で進められています。歩行者化、モール化、トランジット化は50年にも及ぶまちの構想でありまちの成立ちと住民の悲願でもありました。長野のまちは時代が一周して最先端に躍り出て大きなチャンスを迎えているのではないのでしょうか。「変化は怖くてつらいけど、みんなでシェアすれば少し楽になる。」とRLIの会長は言っております。長野だけ

でなく地方のまちや産業がいずれ大きな転換や変化を迎えるのであれば、みんなで一緒に楽しく進められるといいなと思っています。外に椅子を並べて仲よく暮らす楽しみを先日実感しました。いつの時代も変わらないと思います。そんなまちで暮らし働ける時代がすぐそこまで来ている気がしています。私は妄想好きなのでそんなことを考えることがありますが、皆さんはいかがでしょう。以上、会長報告とさせていただきます。よいお盆をお迎えください。

《誕生祝い》

- 今月お誕生日をお迎いの皆様おめでとうございます。

ご本人：岩井 敏君、横田 一尊君
仁科 圭右君、佐藤 英樹君
池田 明弘君

《お誕生日の歌》

- ご夫人がお誕生日をお迎いの皆様には、お花を届けさせていただきます。

ご夫人：倉田 英彦君（香代子さん）
袖山 榮輝君（麻也さん）
若林 順平君（美也子さん）

《幹事報告》

- 理事会報告
 - ・ 次期役員候補選考の件につきまして協議いたしました。後ほどの第二回クラブ年次総会にて皆様にお諮りいたします。
 - ・ 2026-2027年度ガバナー補佐選考の件について協議いたしました。前回の選考過程に沿い進めさせていただきます。
 - ・ インターアクトの独自研修について承認いたしました。広島への研修を予定しております。中村インターアクト担当が同行予定です。よろしくお祈りいたします。
- 次週14日の例会はお盆のため休会となります。お間違いのないようよろしくお願いいたします。

また事務局は13日～16日までお休みとなりますので、緊急のご用件につきましては幹事までお願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数59名	32名	27名	54.23%
前々回	7月24日	訂正出席率	76.36%

《ニコニコボックス》

誕生日祝い：佐藤 英樹君

夫人誕生日祝い：袖山 榮輝君

早退：鷺澤 幸一君

○ 連日暑いですね。皆様ご自愛ください。

千野 貴文君

《本日のプログラム》

○ 第二回クラブ年次総会

進行：岡田幹事

議長：倉石会長

本総会の議事は、

細則 第2条 第5節 第3項

及び第3条 第1節 第2号に基づきまして、「次期副会長」「次期幹事」「次期会計」の立候補を求めます。

また、細則 第2条 第5節 第4項及び第3条 第1節 第2号に基づきまして、次期役員候補指名委員会の人選について承認を求めます。

まず、「次期副会長」「次期幹事」「次期会計」の立候補を求めます。

ただいま申し上げた役職に立候補される方は、いらっしゃいますか？

この場では、お申し出がありませんでした。それでは、8月16日（金）まで期間を設けます。それまでに私までお申し出ください。

続きまして次期役員候補指名委員会の人選について承認を求めます。

次期役員候補指名委員会の委員は歴代会長の皆様をお願いしたいと存じます。

この件につきまして、ご質問ご意見はございますか。

それでは、次期役員候補指名委員会の人選をお認めいただける方は拍手をお願いいたします。

ありがとうございました。

満場一致で次期役員候補者指名委員会の人選は承認されました。

今後、募集期間を経て、各役職について立候補候補者が1名以内だった場合は、細則 第3条 第6節 に従い、次期役員候補指名委員会を8月末日までに開催し役員候補者を選挙することなく ご指名いただき、第3回年次総会でお諮りいたします。

また、立候補者が2名以上いた場合は、第3回年次総会で選挙を実施いたします。

以上をもちまして、議事を終了いたします。

《8月21日のプログラム》

○ 会員卓話

内藤 太郎君

《8月21日のメニュー》

○ 6 枠弁当スタイル

・豚肉とゴーヤの炒め

・ミモザ風サラダ

・すずぎの塩焼き おろし レモン はじかみ

・明日葉と鶏ほぐし辛子浸し

・味噌汁、白飯、漬物

・ロールケーキ、季節のフルーツ

＝次週例会予告＝

《8月28日のプログラム》

○ 会員卓話

干場 明秀君

《8月28日のメニュー》

○ 和食膳スタイル

・みゆき豚ヒレカツ丼

・かぼちゃのサラダ

・茄子の揚げ浸し

・味噌汁、漬物

・フルーツゼリー